

浅科小学校だより

## 賢 優 健

令和3年8月24日(火) N05

佐久市立浅科小学校

(文責 校長 中西 裕一)

夏休みが終わり、8月23日から2学期が始まりました。保護者の皆様のお陰で、子どもたちは大きな怪我や病気をすることが無く、楽しく充実した休みを過ごすことができました。

さて、全国的に新型コロナウイルス感染症の新規陽性者数が増大し、感染力が強いと言われるデルタ株の置き換わりが進む中、長野県は8月20日、全県の感染レベルを5に引き上げ、9月2日まで「新型コロナウイルス特別警報Ⅱ」とし、「医療非常事態宣言」（9月20日まで）を出しました。児童への感染が増えていることも大変心配されます。

そこで、学校におきましては、子どもたちが少しでも安心・安全に過ごすことができるよう、基本的な感染対策を徹底していきます。学習活動や行事については、感染防止に努めながら進めますが、感染リスクの高い活動・行事は中止または延期をします。金管クラブや陸上クラブは、活動を中止します。感染状況を見ながら、安心・安全が確保できる状況になりましたら活動を再開していきます。

なお、8月9月の各行事の中止・延期については、別紙「新型コロナウイルス感染予防における学校行事等の変更」をご覧ください。

子どもたちの安心・安全と学びを保障することを第一に考え、「子どもファースト」の学校づくりを今後も進めていきます。

ご家庭におかれましても、朝晩の検温等や3密の回避等、感染対策を徹底していただき、お子さんやご家族に発熱等の風邪症状がある場合は、登校を見合わせていただきますようお願い申し上げます。

保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

## 【2学期始業式 学校長の話】

夢や憧れに向かって学び合い、自分らしい花を咲かせることを願い、次のような話をしました。

おはようございます。今朝の皆さんの登校の様子や顔を見ると、健康的に日焼けをし、とても元気そうで、安心しました。健康・安全に気をつけながら夏休みを過ごし、自分のやりたいことにチャレンジすることができたことと思います。また、テレビでオリンピックを見て、世界のトップのスピードや高さ、テクニクに驚くとともに、あきらめずにチャレンジする姿に感動したことと思います。

浅科小学校の先輩である萩谷楓さんも自己ベストの記録を出し、素晴らしい活躍を見せてくれましたね。

さあ、今日からいよいよ2学期が始まります。2学期は一番実りの多い学期です。皆さん一人一人が自分らしい花を咲かせてほしいと思います。

そのために心がけてほしいことは、浅科小学校の学校教育目標「夢や憧れに向かって学び合う子どもたち」になることです。今日は、そのために大切なことをお話します。

みなさんは、この人はだれだかわかりますか。（大谷翔平選手の写真を見せる）

アメリカのメジャーリーグで活躍している大谷翔平選手です。投手と打者の二刀流でやっていますね。投手と打者の両方で活躍するというのは、プロではとてもすごいことです。校長先生も大谷選手の活躍をニュースで聞いたときに、すごいなあと思います。

この写真（大谷選手がゴミを拾っている写真）を見てください。大谷選手がグラウンドに落ちているゴミを拾っています。実は大谷選手は、グラウンドにごみが落ちていると意識して拾うようにしているのです。

なぜだと思いますか。大谷選手は、自分よりずっと年上の選手が率先してゴミを拾っているのを見て、感動

してマネをすることにしたそうです。

また、大谷選手は、ごみを拾うことを聞かれると「運は自分で見つけるもの、人が捨てた幸運を拾っている」と答えています。ごみを拾うことは、幸運、いい運を拾うことになると考えているのですね。

ゴミを拾うことで、周りの人たちに認められ、周りの人たちに支えられ、野球の技能を伸ばし、幸運を呼び、今ではメジャーリーグの大選手にまでなれたのです。

これは、大谷選手が高校生の時に立てた目標です。ここに、彼が運を呼び込むためにすると決めたことが書いてあります。

ここに、「ゴミ拾い」と書いています。さらに「あいさつ」「部屋のそうじ」「道具を大切に使う」「本を読む」「審判さんへの態度」「プラス思考」、そして「応援される人間になる」の8つです。

この8つの中には、皆さんもがんばっていることがありますね。もう一度言います。みなさんも大谷選手と同じようがんばっていることがいくつあるか教えてみましょう。「ゴミ拾い」「あいさつ」「部屋のそうじ」「道具を大切に使う」「本を読む」「審判さんへの態度」「プラス思考」、そして「応援される人間になる」

いくつありましたか？8つ全部あった人もいるのではないのでしょうか。

大谷選手が立てた目標の中には、「仲間を思いやる」という目標もあります。技術を磨くだけでなく、ゴミを拾ったり、仲間を思いやったりすることが、大谷選手の成長を支えているのだと思います。

大谷選手は、高校生の時に立てた目標を、メジャーリーグで活躍するようになっても続けています。「継続は力なり」目標を持ち続けることが自分の力になっていくのですね。

今日から2学期が始まります。私たちも「目標を持つこと」、「ゴミ拾いやそうじを通して気づく心を育てること」、「あいさつや言葉を大切に思いやりの心を育てること」をがんばり、夢や憧れに向かって学び合い、一人一人が自分らしい花を咲かせ、おもいっきり伸びていく2学期にしましょう。

あいさつ	ゴミひろい	部屋 そうじ
道具を 大切に 使う	うん 運	審判さん への態度
プラス 思考	応援され る人間に なる	本を読む

## 2学期も交通事故に気をつけよう

### 自転車の安全な乗り方 絶対に守るポイント

- 自分の命を守るため、ヘルメットをかぶる。
- スピードを出し過ぎない。特に下り坂。
- 道路を横断するときは、止まって、安全確認をする。
- 二人乗りや横に並んで進むことはしない。



## スクールセクハラ・いじめ・体罰 相談窓口「スマイルルーム」

スクールセクハラ・いじめ等の相談の窓口は、保健室・職員室・校長室・事務室です。子どもたちには、「スマイルルーム」と紹介してあります。児童はもちろん、「お子様の教育相談や友だち関係の相談」等がありましたら、保護者の方もお気軽に相談してください。

## 非違行為根絶に向けた職員研修を実施しています

浅科小学校では、職員会議や研修会で非違行為根絶に向け、非違行為防止身に向けた研修を行っています。7月30日には、佐久警察署より講師をお招きし「飲酒運転を絶対に起こさないための研修」「交通違反や交通事故を起こさないために研修」を行いました。また、「体罰根絶に向けた研修」「わいせつな行為の根絶に向けた研修」「個人情報の管理の徹底」等、事例をもとに話し合い、絶対に非違行為はしないという意識を高めています。

今後も継続的な研修を重ね、保護者・地域から信頼される学校を目指します。